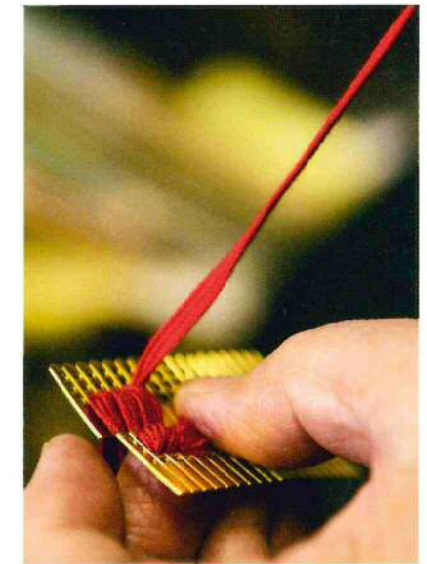


越谷甲冑

Koshigaya Armor



鮮やかな彩りを添える“威し”

この商品を開発したのは、五月節句用の甲冑を製造している有限会社朝比奈の三代目である朝比奈 龍さん。スマートフォンのカバーに、甲冑の技法“威し”を組み込みました。

“威し”とは、甲冑のメイン素材である小札板を、革紐や“威し糸”と呼ばれる紐で上下に結び合わせて組み上げていく独特な技法。使用する紐の色や編み方によって、様々な柄を作ることができます。

「私たちが作る甲冑は、色の美しさや細かい部分にこだわりを持っています。今回は商品の顔である“威し”の製作に、その思いが特に込められています。」と朝比奈さん。

絹糸の滑らかな触り心地。色鮮やかな威し糸と金色の輝きをまとった小札板は、武士の威厳が漂う。装飾部分は着脱できるようになっているので、着る服に合わせて色を変えることができ、お酒落に敏感な方にもおすすめです。

「伝統を残していきたい思いが常にあります。これをきっかけに様々な方に越谷甲冑の魅力を知って頂きたいですね。」
荘重優美な戦国武将の象徴が、スマートフォンを護る「サムライ」として新たな息吹が吹き込まれました。

最優秀賞

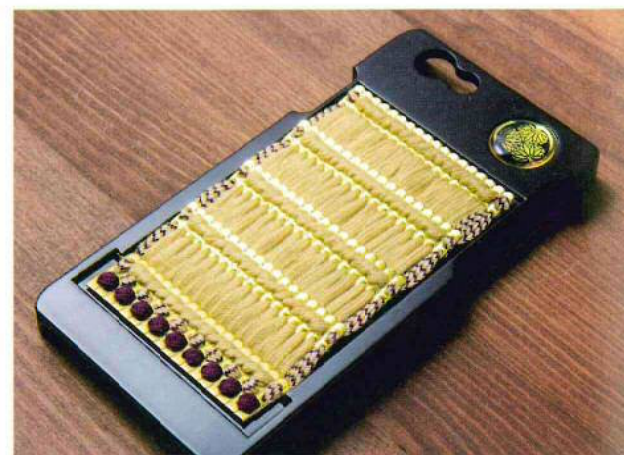
サムライ フォン カバー

Samurai Phone Cover

“甲冑”をまとったスマホの守護神

日本では5月5日の子どもの日に「健やかに育つように」と願いをかけ、戦の際に体を守る防具であった兜や甲冑などの五月人形を飾る風習が今も存在しています。武士の威厳の象徴でもある日本の甲冑は、皮革・漆工芸・金工・組紐など多岐にわたる技術を駆使して製作され、世界の防具の中でも彩りが豊かで美しいのが特徴。“越谷甲冑”は、五月飾りとしても人気を博している埼玉県を代表する伝統工芸品のひとつです。

IMPACT SAITAMA コンテストで最優秀賞に輝いたのは、越谷甲冑の伝統技法を現代のハイテク技術の結晶であるスマートフォンに取り入れた革新的なアイテム。その名は「サムライ フォン カバー」。



希望小売価格：6,500円（税別）
サイズ：W70×D135×H10mm
素材：ポリカーボネート、アルミニウム、正絹

甲冑工房 有限会社朝比奈

📍 越谷市新川町1-52

🚗 東武スカイツリーライン新越谷駅から

出羽地区センター行バス出羽地区センター下車 徒歩8分

☎ 048-987-9144



三代目 朝比奈 龍さん